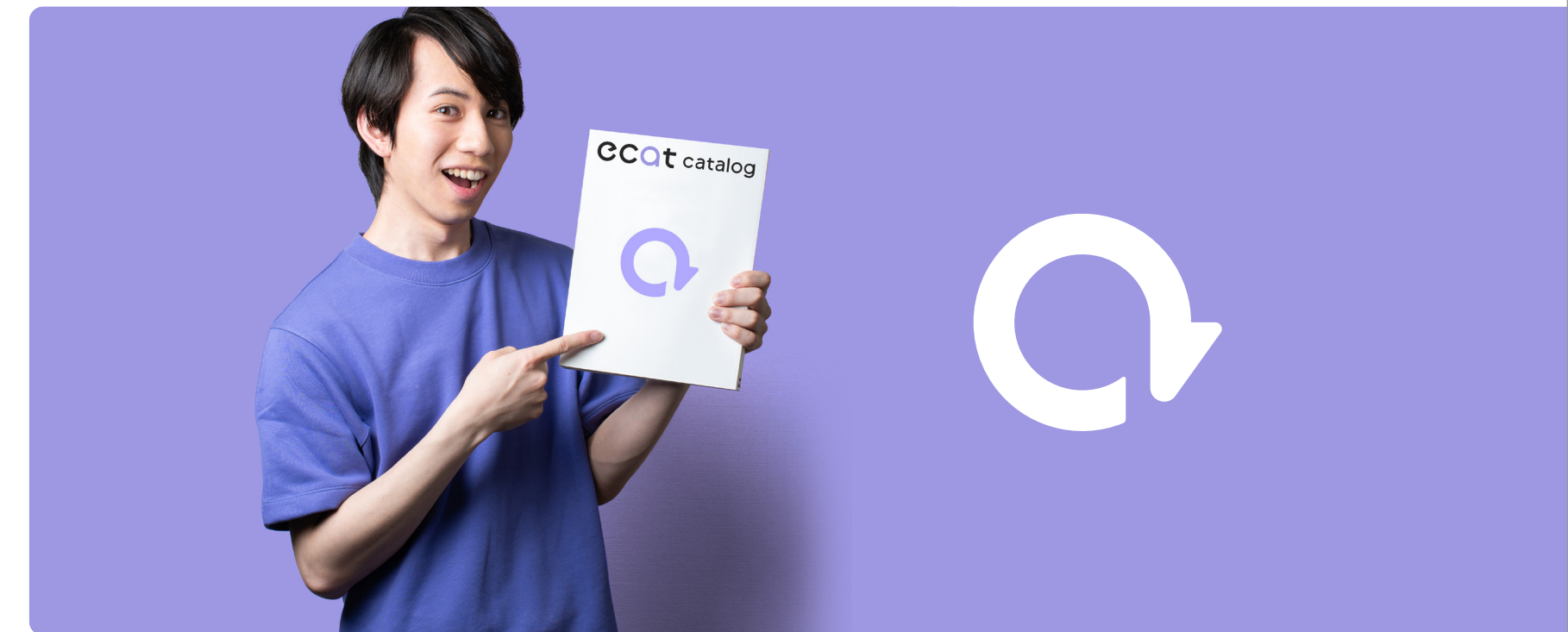


ほしい!をカタチにする定額制WEBサービス



[ 製品管理・カタログツール ]

ecat catalog

# ecat catalog ABOUT

catalog

form

report

help

works

book



管理用、社内用、販売用。  
多様な製品情報を一括で  
整理することで業務効率の向上と、  
ペーパーレス化の推進を。

ecat catalogは、製品管理から製品カタログまで、幅広い用途で利用できるツールです。今まで、管理用・社内用・販売用と、別々のツールやファイルで管理し運用していたさまざまな製品情報をecat catalogでひとつにまとめられ、業務効率の向上を実現します。さらに、これまで紙媒体で制作していたカタログをデジタルシフトすることで、パソコン操作ひとつで必要な情報を抽出できるだけでなく、紙資源が減り、ペーパーレス化につながります。



# 活用方法

HOW TO USE

catalog

form

report

help

works

book



## 製品管理ツール

あらゆる製品情報を登録、保管、蓄積し、製品を管理するのに活用します。



## 営業支援ツール

問い合わせや見積もり依頼といった顧客との窓口を担う営業支援ツールとして活用します。

見積もり・問い合わせ



## 販促ツール

製品イメージや特徴、金額、納期などの情報をまとめ、製品を販売するための販促ツールとして活用します。

商品カタログ

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

近年、事業を通じて社会全体の課題と向き合い、サステナブルな社会の実現を目指す企業が増えています。2030年までに、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標「SDGs」が定められました。ペーパーレス化は、SDGsへの取り組みの第一歩として注目されており、カタログや紙媒体もデジタルツールへの移行が推進されています。



# 特徴・機能

FEATURE / FUNCTION

catalog

form

report

help

works

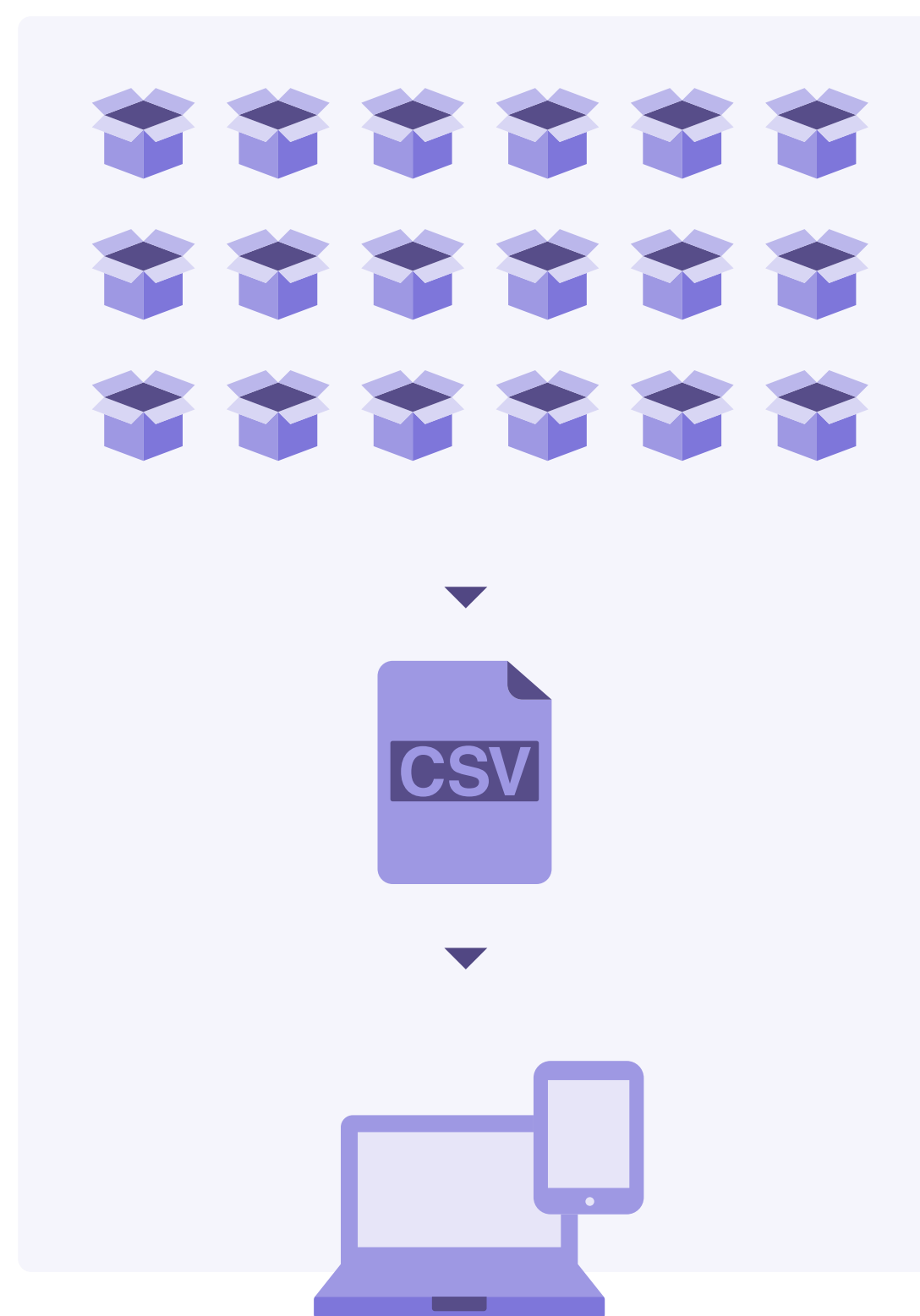
book



## FEATURE 01

### 大量の製品データも CSVファイルで 一括登録が可能

製品カタログをデジタル化するためには、まず取り扱っている製品をデータベースへ登録する必要があります。製品のデータなどを1件1件登録していく必要があり、取り扱い製品が多い企業ほど膨大な手間や時間を要してしまいます。ecat catalogには、CSVファイルから製品データを一括登録できる機能を搭載。何百件、何千件もの製品データがある場合でも、わずかな時間で製品情報の登録が完了します。



## FEATURE 02

### 見積もり依頼や お問い合わせが 各製品ページからできる

たくさんの製品が並ぶカタログの中から、希望の製品名を探して問い合わせや見積もり依頼をするのは一苦労。また、製品名が似ていたり英数字が羅列されていたりすると、営業担当と顧客間でミスコミュニケーションが起こりがちです。ecat catalogは、各製品ページに見積もり依頼・お問い合わせボタンを設置することができます。対象の製品をカートに入れて見積書の発行ができるため、営業担当の負担が減り、業務効率化につながります。





# 特徴・機能

FUTURE / FUNCTION

catalog

form

report

help

works

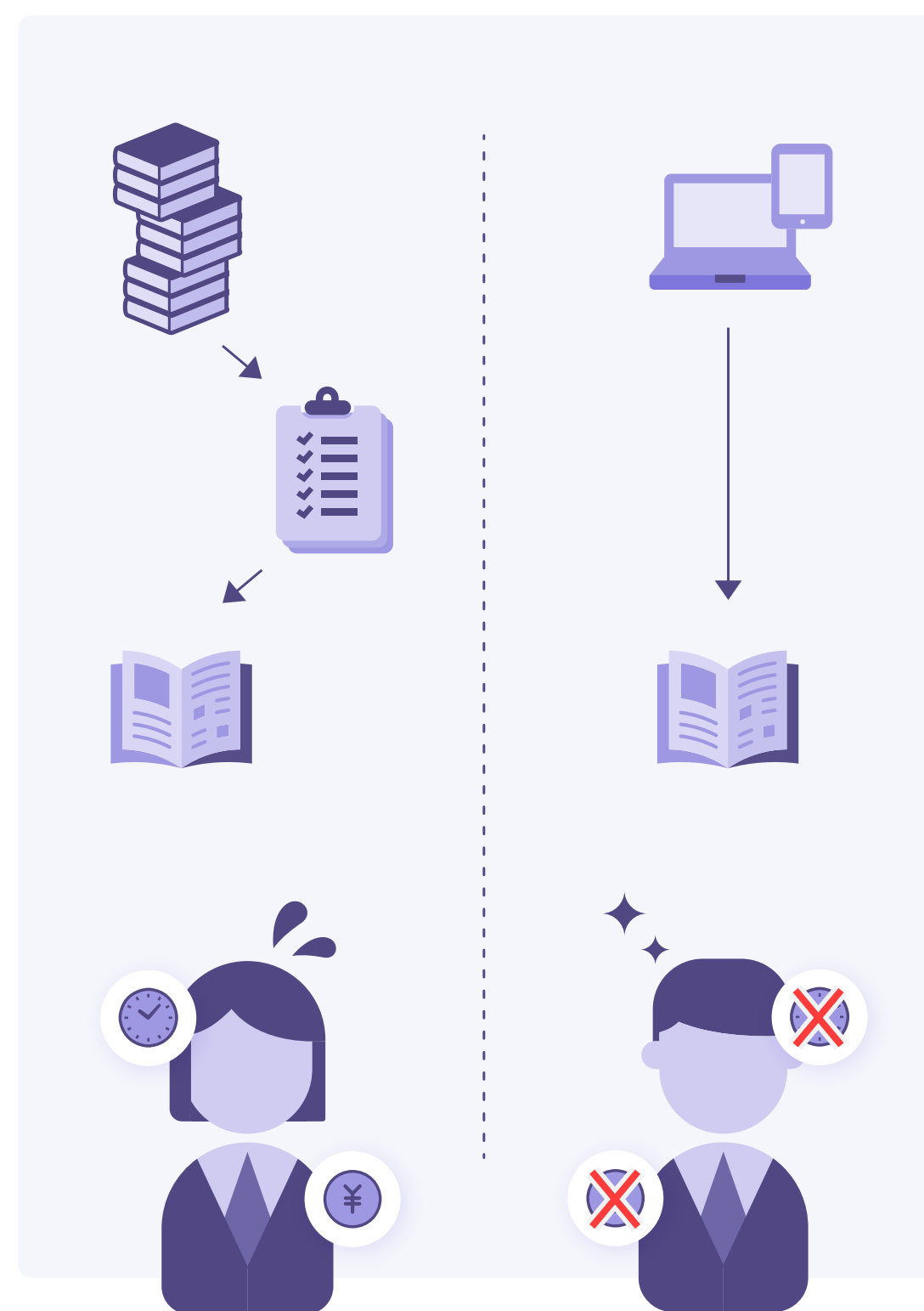
book



## FEATURE 03

### 大量の情報を管理し、 低コストで 活用することが可能

製品カタログなど従来の紙媒体を使用している場合、情報を保管することはできても、情報を再利用しようと思ったときに膨大な労力やコストがかかります。ecat catalogでは、大量の情報をデジタルデータとして一括管理することができます。そのため、カタログを更新する際や新しく作成する際も、バラバラに管理されたデータを収集して整理するという作業が不要となり、整理コストなどを大幅に削減できます。



### 製品管理 機能

製品の分類から詳細情報まで、幅広いデータを登録し、整理することができます。整理した情報は用途に合わせて抽出し、表示されます。



### 見積もり 依頼機能

製品ページから、見積依頼を受け付けることが可能です。



### お問い合わせ フォーム

製品ページから、製品情報に関する問い合わせを受け付けることが可能です。



### 会員登録 機能

会員登録をすることで、情報の閲覧範囲を制限します。この機能によって、社内向け・社外向けといった、情報の公開範囲を制限します。



# 導入事例

CASE

catalog

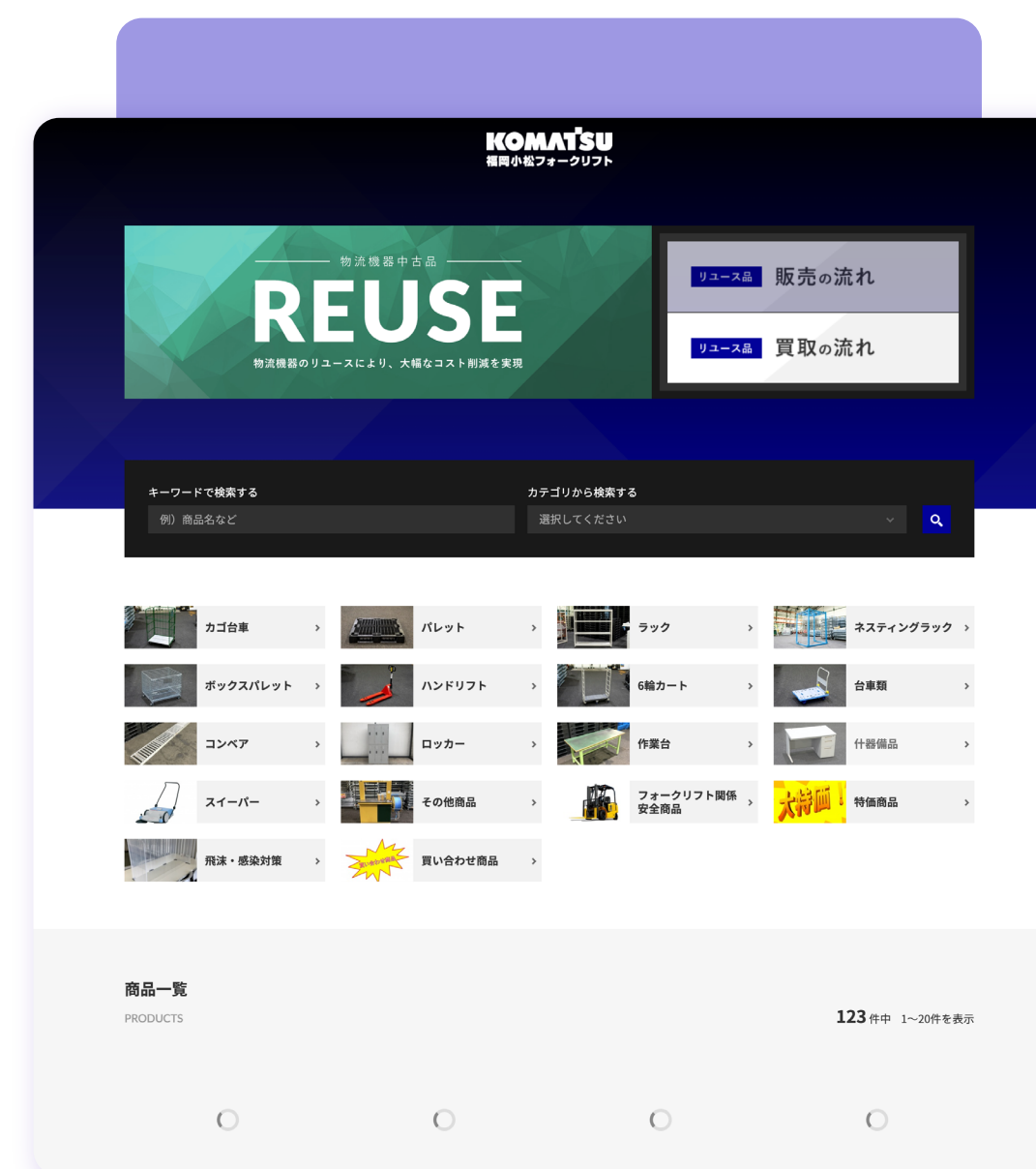
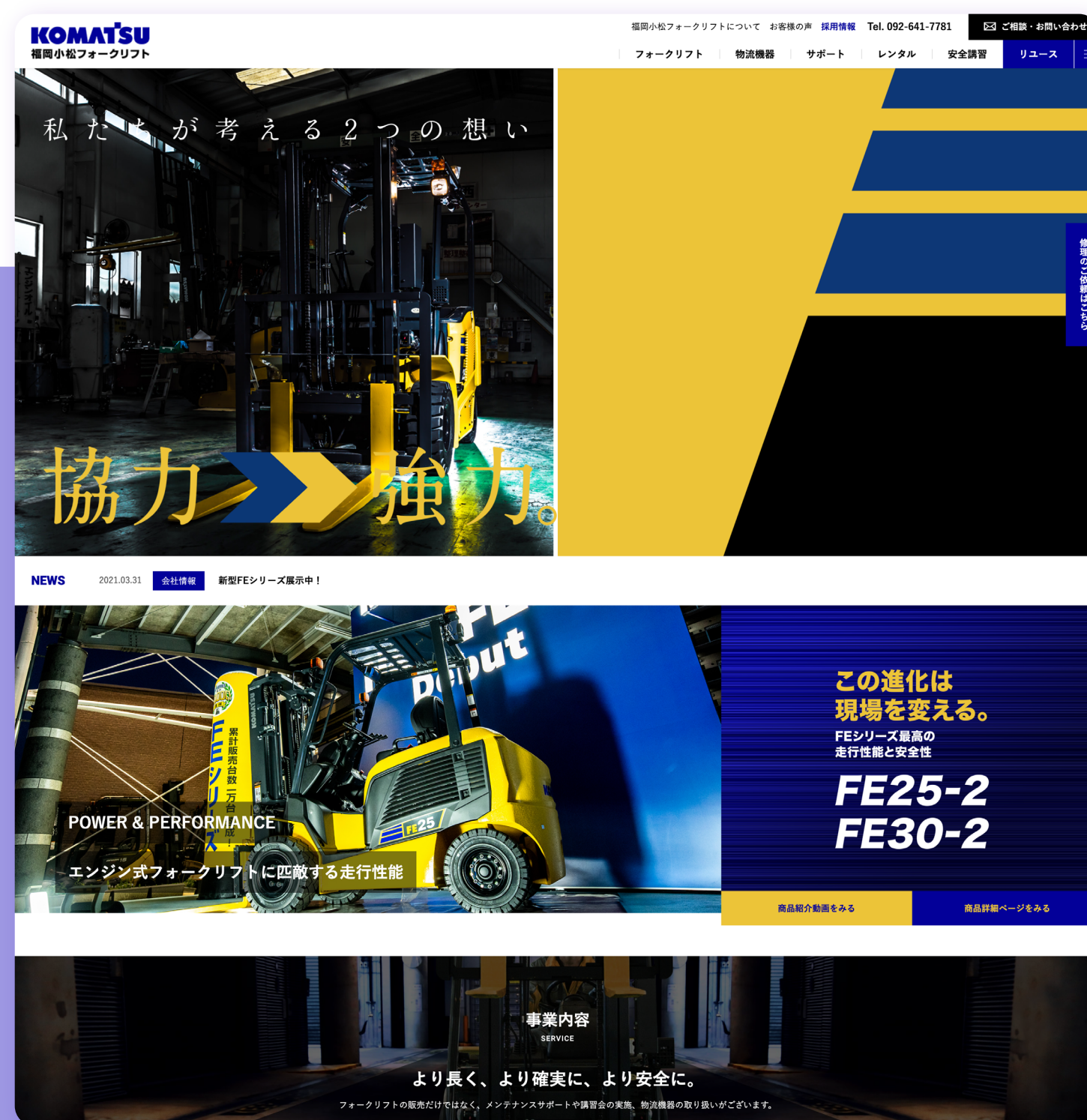
form

report

help

works

book



## 福岡小松フォークリフト様

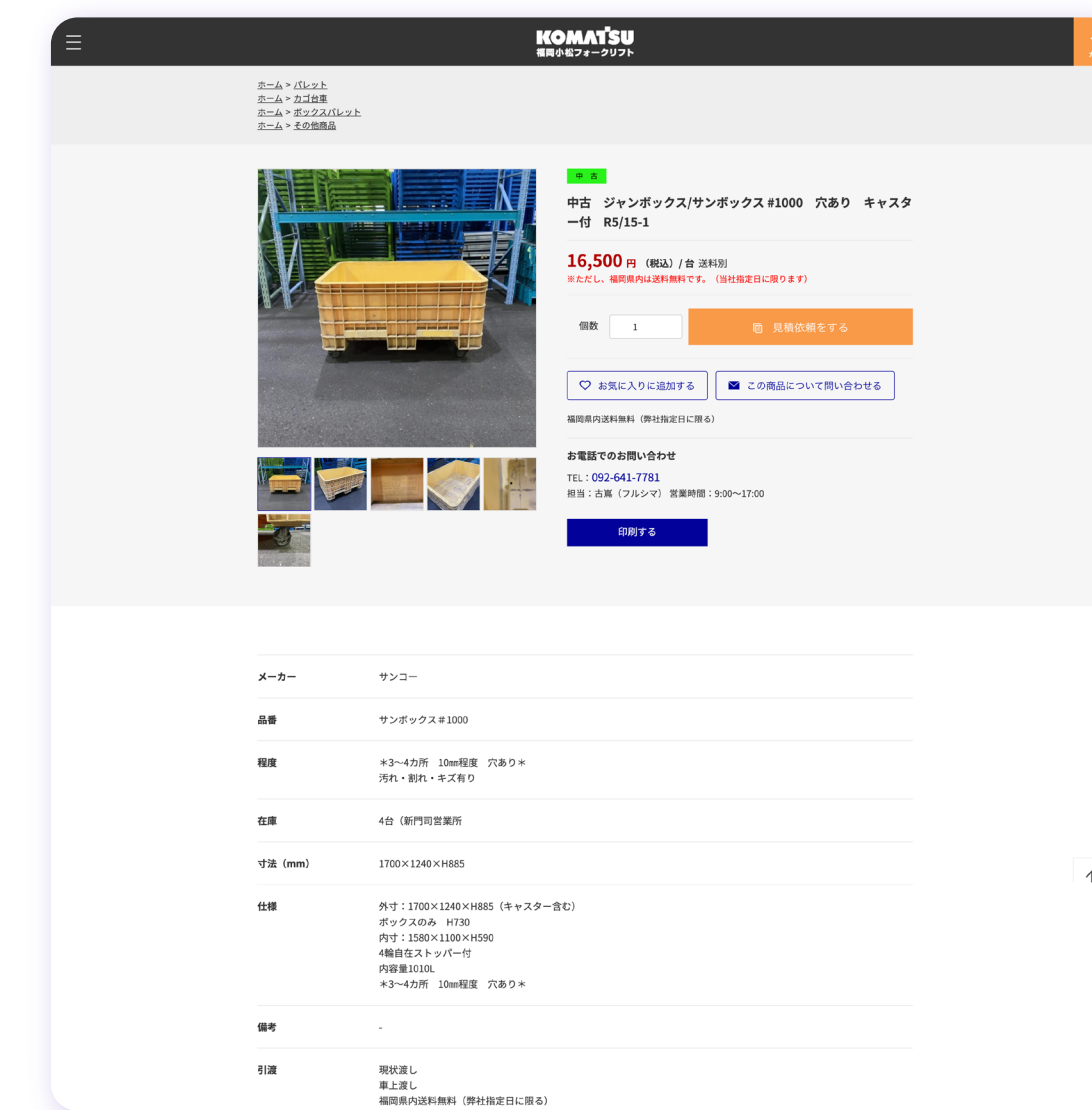
<https://komatsu.ecat-db.com/product/>

見積り機能

カテゴリ検索機能

キーワード検索機能

問い合わせ機能





# コスト COST

catalog

form

report

help

works

book



紙媒体とのコスト比較

紙媒体から  
移行した場合、  
¥3,530,000  
コストを削減。

※見開きA3サイズ80ページ構成の  
製品カタログ5000部を発行する場合

予算



紙媒体の場合

5,330,000 円

デザイン費	80ページ	2,400,000円
進行諸経費	1式	300,000円
撮影費	10日	1,000,000円
取材・ライティング	10日	800,000円
印刷費	5000部	700,000円
加工費	1式	100,000円
郵送費	1式	30,000円

デザインは1ページの単価を30,000円想定。紙質はマットコート135kgで印刷の場合。加工費はマットPP貼り。印刷物は各支社・拠点など配送が必要となります。

CCat catalog の場合

1,800,000 円

デザイン費	80ページ	0円
進行諸経費	1式	0円
撮影費	10日	1,000,000円
取材・ライティング	10日	800,000円
印刷費	1式	0円
加工費	1式	0円
郵送費	1式	0円
ecat利用料	月額	10,000円

デザインはテンプレートが用意してあるので必要ありません。印刷費・加工費は印刷物ではないので必要ありません。送料もインターネットでの閲覧なので必要ありません。

時間



従来の紙媒体の場合

約 808 時間

企画立案	40時間
デザイン	360時間
原稿作成	160時間
データ整理	240時間
入稿、郵送	8時間

CCat catalog の場合

約 280 時間

企画立案	40時間
デザイン	0時間
原稿作成	160時間
データ整理	80時間
入稿、郵送	0時間

一度データ化すると、次回以降のデータ活用に要する時間は大幅に削減します。

人数



従来の紙媒体の場合

約 16 名

ディレクター	3名
デザイナー	5名
ライター	2名
データ整理	5名
入稿、郵送	1名

CCat catalog の場合

約 5 名

ディレクター	1名
デザイナー	0名
ライター	2名
データ整理	2名
入稿、郵送	0名





すごいものをつくる。

*Fabric Arts*

<https://www.fabric-arts.co.jp/>